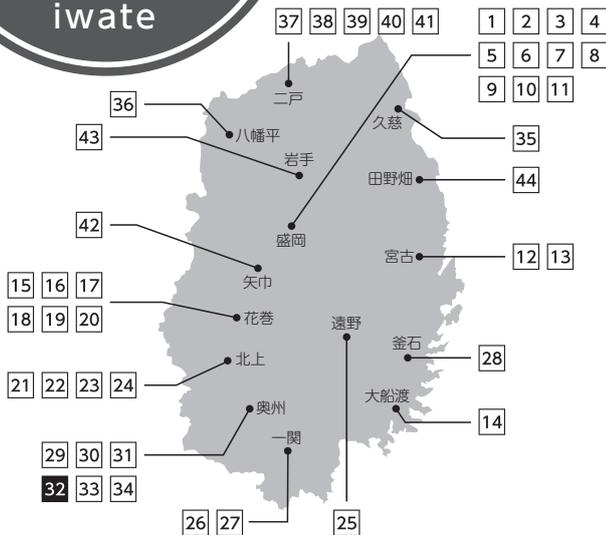


岩手県 iwate



- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1 石川啄木記念館 | 23 北上市立博物館 |
| 2 岩手県立図書館 | 24 北上市立博物館和賀分館 |
| 3 岩手県立博物館 | 25 遠野市立博物館 |
| 4 岩手大学農学部附属農業教育資料館 | 26 芦東山記念館 |
| 5 原敬記念館 | 27 一関市博物館 |
| 6 盛岡市遺跡の学び館 | 28 釜石市郷土資料館 |
| 7 盛岡市子ども科学館 | 29 奥州市武家住宅資料館 |
| 8 盛岡市先人記念館 | 30 奥州市文化会館(Zホール) |
| 9 盛岡市都南歴史民俗資料館 | 31 奥州市文化会館分室 めんこい美術館 |
| 10 盛岡てがみ館 | 32 第17回奥州市民芸術文化祭「郷土芸能の祭典」 |
| 11 もりおか歴史文化館 | 33 奥州市埋蔵文化財調査センター |
| 12 宮古市北上山地民俗資料館 | 34 奥州市立高野長英記念館 |
| 13 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム | 35 久慈市文化会館(アンバーホール) |
| 14 大船渡市立博物館 | 36 八幡平市博物館 |
| 15 花巻市総合文化財センター | 37 二戸市シビックセンター |
| 16 花巻市博物館 | 38 二戸歴史民俗資料館 |
| 17 花巻新渡戸記念館 | 39 浄法寺歴史民俗資料館 |
| 18 宮沢賢治イーハトーブ館 | 40 史跡九戸城跡 |
| 19 宮沢賢治記念館 | 41 二戸埋蔵文化財センター |
| 20 萬鉄五郎記念美術館 | 42 矢巾町歴史民俗資料館 |
| 21 岩手県農業ふれあい公園 農業科学博物館 | 43 石神の丘美術館 |
| 22 北上市立利根山光人記念美術館 | 44 田野畑村民俗資料館 |

□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、無：無料・割：割引・特：特典のマークをつけています。施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

◆盛岡市

1 石川啄木記念館

無特



当館は、啄木生誕100年を記念して建設されました。展示室内には、啄木の人生をたどりながらその文学の魅力を伝える啄木の直筆の書簡や、生前啄木が愛用した品々等、貴重な資料を展示しております。

- 無料(11月3日(木・祝))
- 特典(11月3日(木・祝)) スタンプラリー参加者先着30名スタンプを全部集めた方へ啄木グッズをプレゼント

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始
 所 盛岡市茨木字茨木9
 問 019-683-2315
 HP <https://www.mfca.jp/takuboku/>

1-1 第17回企画展「教科書の中の啄木」

◎9月27日(火)～令和5年1月22日(日)

戦前、戦後、そして現在にいたるまで小中高の教科書に掲載され続ける啄木の短歌作品。国民的教材ともいえる啄木作品の魅力について国語教科書をとおして紹介します。

1-2 啄木スタンプラリー



◎11月3日(木・祝)

啄木のかわいいスタンプを集めて、館内を楽しくめぐっていただいた方先着30名に、当館限定啄木グッズをプレゼントします。

◆盛岡市

2 岩手県立図書館

無



岩手県立図書館は、岩手に関する資料をはじめ宮沢賢治・石川啄木関連資料など、約81万冊(令和3年4月時点)の蔵書を有し、皆様にご利用いただいております。

●無料(通年)

時 9:00～20:00
 休 各月末(土曜・日曜・祝日の場合は、直前の平日)、年末年始、年度末蔵書点検日、アイーナ定期設備点検日
 所 盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号 いわて県民情報交流センター「アイーナ」内
 問 019-606-1730
 HP <https://www.library.pref.iwate.jp/>

2-1 企画展「第35回啄木資料展」



◎10月22日(土)～令和5年1月15日(日)
 *10月29日(土)、10月31日(月)、
 11月30日(水)、12月28日(水)～1月3日(火)は休館日

(公社)読書推進運動協議会主催の「読書週間」(10月27日～11月9日)にあわせ、過去2年間に収集した石川啄木関連資料を一堂に集め展示します。

◆盛岡市

3 岩手県立博物館 無



岩手山を望める丘の上にたつ総合博物館です。地質時代から現代にいたる地質・考古・歴史・民俗・生物などの資料が展示され、岩手県の自然と文化が理解できるようになっています。

●無料(11月3日(木・祝))

時 9:30～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(月曜が祝日の場合は、その翌日)
所 盛岡市上田字松屋敷34
問 019-661-2831
HP <http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>

3-1 テーマ展「水辺の生きもの」

◎9月23日(金・祝)～12月4日(日)

河川・湿原・水田・湖沼・干潟など水辺の生きものの多様性や生態、豊富な実物標本と生態写真で紹介しします。

3-2 特別講演会「水辺に棲む『その他の無脊椎動物』と環境」

◎11月3日(木・祝)
13:30～15:00

岩手医科大学の松政正俊先生に、干潟や藻場などで暮らすカニやゴカイなど小さな無脊椎動物について、生態や生態系での役割を御紹介いただきます。

◆盛岡市

4 岩手大学農学部附属農業教育資料館 無



重要文化財である旧盛岡高等農林学校(現岩手大学農学部)本館を、農業教育資料館として一般公開しています。館内では、同校卒業生である宮沢賢治の在学中の資料などを展示しています。

●無料(11月1日(火)、11月2日(水)、11月3日(木・祝))

時 10:00～15:00
休 11月4日～翌4月最終土曜日の間の土日祝日、12月28日～翌1月4日、8月9日～16日、その他都合により休館日あり。
所 盛岡市上田3丁目18-8 岩手大学構内
問 019-621-6678
HP <http://news7a1.atm.iwate-u.ac.jp/edu/>

◆盛岡市

5 原敬記念館 無



茅葺屋根の武家屋敷「原敬生家」(嘉永3年)の敷地に谷口吉郎博士の設計で昭和33年に開館。岩手県指定有形文化財の「原敬日記」や暗殺時の服等貴重な遺品、書簡を多数展示しています。

●無料(11月3日(木・祝)、11月4日(金))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
所 盛岡市本宮四丁目38番25号
問 019-636-1192
HP <https://www.mfca.jp/harakei/>

◆盛岡市

7 盛岡市子ども科学館 無



たのしく体験しながら科学・技術にふれられる施設です。目で見、手でふれて科学・技術を体感できる展示室や、美しい星空や映像をたのしむことができるプラネタリウムがあります。

●無料(11月8日(火)) 皆既月食を見る会
●無料(11月5日(土)) ナイトミュージアム
●無料(10月30日(日)～11月27日(日)) 第40回星の写真展

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜・毎月最終火曜日・年末年始
所 盛岡市本宮字蛇屋敷13-1
問 019-634-1171
HP <https://kodomokagakukan.com>

5-1 第64回企画展「原達(とおる)一叔父・原敬に期待された才人」



◎10月22日(土)～令和5年1月15日(日)
文化の日及び原敬命日記念事業の一環として、11月3日～4日の2日間は、無料開放します。また今年度は、叔父、原敬に期待されながら28歳で病没した原達の没後110年記念企画展を開催します。

5-2 原敬命日記念事業「大宮さんさ踊り記念演舞」



◎11月4日(金) 14:00～14:30
原敬の命日を多くの方に偲んでいただくために、園庭で原敬の地元で伝承される岩手県指定無形民俗文化財「大宮さんさ踊り」の演舞を行います。

◆盛岡市

6 盛岡市遺跡の学び館 無



当館は盛岡市内の遺跡の発掘調査を行い、出土した資料の展示や、様々なイベントを開催しています。展示室には多数の仕掛けがあり、発掘調査から復元まで体験的に学習できます。

●無料(11月3日(木・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝祭日にあたる場合は翌平日)、毎月最終火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
所 盛岡市本宮字荒屋13-1
問 019-635-6600
HP <https://www.city.morioka.iwate.jp/kankou/kankou/1037106/rekish/1009437/1009438.html>

6-1 第20回企画展「盛岡の縄文文化～縄文人の石細工～」

◎10月1日(土)～令和5年1月22日(日)

縄文時代、石は道具や装身具、祈りの用具として使われてきました。実用具としての石器以外に、装身具や祭祀用の石製品をとおして盛岡の縄文文化を紹介しします。

6-2 学芸講座Ⅱ「盛岡城跡発掘調査と石垣解体工事」

◎10月30日(日) 13:30～15:00

盛岡藩南部氏の居城であった盛岡城における発掘調査と、昨年度から着手している三ノ丸北西部の石垣修復工事について、わかりやすく解説しします。(電話による事前申込制)

◆盛岡市

7-1 中学生による科学実験ショー(モバイル版)



◎11月3日(木・祝)～令和5年3月31日(金)
【会場】盛岡市子ども科学館YouTubeチャンネル
中学生、高校生による科学実験動画を、盛岡市子ども科学館のYouTubeチャンネルで配信します。

7-2 皆既月食を見る会



◎11月8日(火) 18:30～19:45
肉眼または望遠鏡を使い、月食を観察します。

7-3 ナイトミュージアム「星を見る会」



◎11月5日(土) 17:30～18:30
星座探しや、天体望遠鏡を使用した観察を行います。

7-4 第40回星の写真展



◎10月30日(日)～11月27日(日)
県内天文サークルによる天体写真の展示をします。

◆盛岡市

8 盛岡市先人記念館 無



盛岡にゆかりのある先人130人の偉業等を紹介する人物記念館です。新渡戸稲造、米内光政、金田一京助の3人の展示室の他、分野別に127人の先人を紹介しています。

●無料(11月3日(木・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、毎月最終火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
所 盛岡市本宮字蛇屋敷2-2
問 019-659-3338
HP <https://www.mfca.jp/senjin>

8-1 第66回企画展「南部鑄金研究所に集う人々」

◎9月17日(土)～11月20日(日)

南部家43代当主南部利淳により開設された「南部鑄金研究所」について、初代所長の松橋宗明、後継となった高橋萬治(3代)などを中心に紹介します。

◆盛岡市

9 盛岡市都南歴史民俗資料館 無



盛岡市湯沢つどいの森にある自然に囲まれた施設です。常設展で考古・歴史・民俗などの資料を多数展示しているほか、企画展を開催し都南地域の歴史と風習を紹介しています。

●無料(通年)

時 9:00～16:00(最終入館15:50)
休 月曜日(国民の祝・休日に当たる場合は翌平日)、年末年始
所 盛岡市湯沢1-1-38
問 019-638-7228
HP <https://www.city.morioka.iwate.jp/kankou/kinenkan/tonanrekishi/index.html>

9-1 盛岡市・都南村合併30周年記念事業 企画展「都南のあゆみ」

◎7月16日(土)～11月13日(日)

盛岡市と都南村が合併して本年度で30周年を迎えます。盛岡市の近郊農村地域からベットタウンとして急速に都市化してきた都南地域の歴史や伝承されてきた文化について紹介しします。

◆盛岡市

10 盛岡てがみ館 無



先人の書簡(てがみ)を中心に原稿などを展示する、全国でもユニークな施設です。常設展では、石川啄木や宮沢賢治の手紙などを展示しております。

●無料(11月3日(木・祝))

時 9:00～18:00(最終入館17:30)
休 毎月第2火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、展示入替のための臨時休館あり。
所 盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでつ6階
問 019-604-3302
HP <https://www.mfca.jp/tegami/>

10-1 第66回企画展「野村胡堂のてがみ」



◎10月18日(火)～令和5年2月13日(月)
「銭形平次捕物控」などの作品で知られ、今年生誕140年を迎える作家・野村胡堂の手紙を紹介しします。

10-2 ミニイベント「切手でしおりをつくろう!」

◎11月3日(木・祝)
①10:00～10:30 ②15:00～15:30

使用済み切手を使用して、オリジナルしおりを作ります。
参加料:無料

◆盛岡市

11 もりおか歴史文化館 無



盛岡城跡公園内にある町なかミュージアム。1階は無料で、盛岡の祭りや旬の観光情報を紹介。2階展示室(有料)では盛岡藩の歴史や南部家ゆかりの品々を展示しています。

●無料(10月30日(日))

時 9:00～19:00(4月～10月) 18:00(11月～3月)
(最終入館4月～10月18:30 11月～3月17:30)
休 毎月第3火曜日は休館(第3火曜日が祝日の場合は、翌日が休館日になります。他、2階閉室日もあります。)年末年始12月31日～1月1日
所 盛岡市内丸1番50号
問 019-681-2100
HP <https://www.morireki.jp>

11-1 テーマ展「ある藩士の日記 -円子記の務め-」



◎8月17日(水)～11月14日(月)
御側祐筆などを務めた盛岡藩士 円子記の日記から藩の公的な記録に残されていない務めや逸話をご紹介します。

11-2 第4回もりおか歴史文化館自由研究コンクール作品展



◎10月29日(土)～11月13日(日)
小学生を対象に、盛岡の歴史・文化をテーマにした自由研究コンクール「モリガク」の第4回目となる作品展です。

◆宮古市

12 宮古市北上山地民俗資料館 **無**



宮古市川井地域(旧川井村)で昭和30年代から調査、収集されてきた山仕事や畑作の用具などを多数展示。樹皮で作られた道具が特徴。生産用具1,345点が国重要有形民俗文化財に指定。

●無料(10月29日(土)～11月6日(日)(ただし休館日は除く))
 時 9:00～17:00
 休 月曜日(祝日の場合は最も近い平日)、年末年始
 所 宮古市川井2-187-1
 問 0193-76-2167
 HP <http://kitakamisanchi.city.miyako.iwate.jp/>

◆宮古市

13 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム **無割**



崎山貝塚から出土した貴重な縄文土器や骨角器などの展示のほか、縄文時代の動物や人々の暮らしを映像化した大型のプロジェクションマッピングを見ることができます。縄文ペンダント作りなどの体験コーナーもあります。

●無料(通年) 高校生以下
 ●割引(通年) 10名以上の団体 一般100円・学生80円
 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 ・毎週月曜日(祝日の場合はその翌平日)
 ・年末年始(12/28～翌年の1/3) ・毎月月末平日
 所 宮古市崎山第1地割16番地1
 問 0193-65-7526
 HP https://www.city.miyako.iwate.jp/bnka/sakiyamamuseum/sakiyama_museum1_2.html

13-1 第23回崎山貝塚縄文まつり

◎11月3日(木・祝)
 10:00～15:00(ミュージアムは17:00まで開館)

石斧体験や弓矢体験などの縄文体験コーナー、コンサートのほか、お祭りもあります。入館・縄文体験ともに無料です。新型コロナウイルスの感染状況により内容が変更・中止となる場合があります。

◆大船渡市

14 大船渡市立博物館 **無**



総合テーマ「大船渡その海と大地」。サンゴ、三葉虫などの化石、縄文土器や貝塚断面、磯舟模型、過去の津波被害写真などを展示。シアター室、たいけんコーナーもあります。

●無料(10月29日(土)、10月30日(日)、11月3日(木・祝))
 時 9:00～16:30(最終入館16:00)
 休 月曜日(休日の場合は翌日)ほか、HPでお知らせ
 所 大船渡市末崎町字大浜221番地86
 問 0192-29-2161
 HP <https://www.city.ofunato.iwate.jp/site/hakubutsukan/>

14-1 特別展「シン・大船渡」

◎10月15日(土)～令和5年1月15日(日)

当市市制施行70周年、当館開館40周年を記念し、新たにわかってきた大船渡の魅力について紹介します。吉浜のスネカの装束、当市域最古級の岩石などを展示します。

◆花巻市

15 花巻市総合文化財センター



花巻市内の埋蔵文化財資料を恒久的に収蔵保管し、調査研究や整理作業を行うとともに、市内文化財の情報発信や保護の拠点施設としての機能を持っている施設。

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 12月28日～1月3日
 所 花巻市大迫町大迫第3地割39番地1
 問 0198-29-4567
 HP <https://www.city.hanamaki.iwate.jp>

15-1 企画展「遺跡のモノがたりー花巻地域の遺跡ー」

◎9月17日(土)～11月6日(日)

市内花巻地域の遺跡にスポットをあて、発見されたモノやアトから、遺跡の性格や当時の生活の様子などを考えます。

◆花巻市

16 花巻市博物館



花巻地方は、宮沢賢治をはじめ、多くの先人を輩出してきました。彼らのたぐいまれな感性と発想を育んだ、ふるさとの歴史と文化を紹介する博物館です。

時 8:30～16:30(最終入館16:00)
 休 12月28日～1月1日
 所 花巻市高松26番地8地割1
 問 0198-32-1030
 HP <https://www.city.hanamaki.iwate.jp/bunkasports/bunka/1008981/index.html>

16-1 テーマ展「花巻のやきものー縄文から現代ー」

◎9月17日(土)～11月20日(日)

縄文時代に誕生した日本のやきものは、1万年以上もの長い歴史をもち、現代の私たちの暮らしに欠かせないものとなりました。花巻ゆかりの縄文土器から現代の陶磁器までを紹介し、花巻のやきもの歴史と文化をたどります。

◆花巻市

17 花巻新渡戸記念館



新渡戸稲造の先祖は花巻の地に居住し、花巻城士の文武両道にわたる指導にあたり、新田開発に情熱を傾けました。当館は新渡戸家の功績と稲造を紹介する記念館です。

時 8:30～17:00(最終入館16:30)
 休 12月28日～1月1日
 所 花巻市高松9-21
 問 0198-31-2120
 HP <https://www.city.hanamaki.iwate.jp/bunkasports/bunka/nitobekinenkan/1001975.html>

17-1 特別展「八重樫豊澤」

◎11月1日(火)～11月23日(水・祝)

新渡戸傳の書画の師匠であった八重樫豊澤の作品を紹介します。

◆花巻市

18 宮沢賢治イーハトーブ館 **無**



当館は、宮沢賢治に関する研究、創作等の資料を収集・保存し、公開するとともに宮沢賢治に関する調査研究を行い、もって広く学術及び文化の発展に寄与することを目的としています。

●無料(通年)
 時 8:30～17:00
 休 12月28日～1月1日
 所 花巻市高松1-1-1
 問 0198-31-2132
 HP <https://www.city.hanamaki.iwate.jp/miyazawakenji/ihatov/index.html>

18-1 「イラスト展 ひかるの世界」

◎10月15日(土)～令和5年1月20日(金)

独特の感性で宮沢賢治の世界を表現している、小学生の作品の展示です。

◆花巻市

19 宮沢賢治記念館



宮沢賢治の世界観や宇宙観を支える「心象」を鍵に、「科学」「芸術」「宙(そら)」「祈」「農」の5つの部門によって表現と実績の具体像に迫ります。

時 8:30～17:00(最終入館16:30)
 休 12月28日～1月1日
 所 花巻市矢沢第1地割1-36
 問 0198-31-2319
 HP <https://www.city.hanamaki.iwate.jp/miyazawakenji/kinenkan/index.html>

19-1 特別展「カイロ団長」

◎10月1日(土)～令和5年5月7日(日)

童話「カイロ団長」は他の作品の裏面に書かれた下書き稿8枚と清書稿24枚が現存します。展示ではパネルのほか、期間限定で直筆稿を公開するとともに作品の魅力に迫ります。

◆花巻市

20 萬鉄五郎記念美術館



県央中核美術館施設として萬鉄五郎の調査研究、展示、保存を中心に萬と関わり深い美術家や岩手の近現代美術家について学芸活動推進を図るとともに、優れた美の鑑賞機会を提供している。

時 8:30～17:00(最終入館16:30)
 休 月曜(月曜が祝日の場合は翌日)
 所 花巻市東和町土沢5区135
 問 0198-42-4402
 HP <https://www.city.hanamaki.iwate.jp/bunkasports/bunka/yorozutetsugoro/1002101.html>

20-1 橋場あや展

◎10月1日(土)～12月4日(日)

盛岡市在住の橋場あやさんの画家としての歩み、そして「ボーダーレスアート」への支援・取り組みの2つを中心に本館と八丁土蔵ギャラリーを使った集大成となる展覧会。

◆北上市

21 岩手県農業ふれあい公園 農業科学博物館 **無**



昭和初期まで使われていた農具の実物資料を展示するとともに、農業の科学的な側面を子供でも楽しみながら体験できるよう、様々な仕掛けを盛り込んで展示しています。

●無料(11月3日(木・祝))
 時 9:00～16:30(最終入館16:00)
 休 月曜日・火曜日
 所 北上市飯豊3-110
 問 0197-68-3975
 HP <https://www.pref.iwate.jp/agri/nouken/park/index.html>

◆北上市

22 北上市立利根山光人記念美術館 **特**



「太陽の画家」と称された利根山光人(とねやまこうじん)画伯の生命力と躍動感あふれる作品を広く市民に公開し、芸術文化の振興に活用しています。

●特典(10月29日(土)～11月27日(日))
 ポストカード(6枚1組)をプレゼント
 時 10:00～16:00(最終入館15:30)

休 12月1日～3月31日(4月1日～11月は無休)(企画展展示等による臨時休館日あり)
 所 北上市立花15地割153-2
 問 0197-65-1808(開館日のみ)
 HP <https://www.city.kitakami.iwate.jp/life/soshikikarasagasu/shogaigakushubunkaka/geijutsubunkagakari/3/5443.html>

22-1 阿部龍一展

◎9月3日(土)～11月30日(水)

現役の中学校教諭である阿部龍一氏は、美術指導のかたわら精力的に作品を制作しています。廃材や漂着物を使った半立体的な作品などを展示します。

◆北上市

23 北上市立博物館 **無**



北上市の歴史を知るならこちらへどうぞ! 国見山廃寺や江釣子古墳群、北上川舟運といった6つのテーマで構成された博物館です。みちのく民俗村の隣にあり、散策もおすすめ。

●無料(10/29(土)、10/30(日))
 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 12月～翌年3月までの(1)月曜日(2)祝日の翌平日(3)年末年始 ※臨時休館の場合があります。ホームページで最新情報をご確認ください。
 所 北上市立花14地割59番地
 問 0197-64-1756
 HP https://www.city.kitakami.iwate.jp/life/kurashi_tetsuduki/bunka_sports/bunkashisetsu/3/index.html

23-1 特別展「川をはさんだ2つの宿場～江戸時代の黒沢尻と鬼柳～」

◎10月15日(土)～令和5年1月9日(月・祝)

現在の北上市内には、江戸時代、正規の宿駅「鬼柳」と商人が集った「黒沢尻」という2つの宿場町がありました。これらを通して交通の要衝・北上市の原点を探ります。

23-2 企画展「郷土の画人・菅原黒川」

◎10月15日(土)～令和5年1月9日(月・祝)

江戸時代後期に北上市内で活躍した画人・菅原黒川の屏風絵などを展示します。特別展と合わせて江戸時代の北上地方の文化に思いをはせていただければ幸いです。

24 北上市立博物館和賀分館 無

北上の歴史のほか、動物のはく製や昆虫標本、岩石などの自然史資料も多数展示しています。

●無料(通年)

時 10:00～16:00(最終入館15:30)
休 12月～翌年3月までの(1)月曜日(2)祝日の翌平日(3)年末年始
※臨時休館の場合があります。ホームページで最新情報をご確認ください。
所 北上市和賀町横川目11地割160番地
問 0197-64-1756
HP https://www.city.kitakami.iwate.jp/life/kurashi_tetsuduki/bunka_sports/bunkashitsu/3/index.html

25 遠野市立博物館 特



昭和55年(1980)に開館した日本で初めての民俗専門博物館。遠野の人々の自然や暮らし、文化、歴史を、『遠野物語』を軸に多彩な映像や展示で紹介しています。

●特典(10月29日(土)、10月30日(日)) 高校生以下 博物館オリジナルグッズをプレゼント

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 5月～10月(月末日)、11月～3月(月、月末日)、月曜日が祝日および月末日が日曜日・祝日の場合は開館。資料特別整理日(11月24日～11月30日、1月28日～1月31日)、年末年始(12月29日～1月3日)
所 遠野市東館町3番9号
問 0198-62-2340
HP <https://www.city.tono.iwate.jp/>

26 芦東山記念館 無



江戸時代に仙台藩儒学者として仕え、我が国の刑法思想の先駆者である芦東山の生涯と業績を展示しています。企画展示室では、定期的に特別展が開催されています。

●無料(10月29日(土)、10月30日(日)、11月3日(木・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)
所 一関市大東町波民字伊勢堂71-17
問 0191-75-3861
HP <https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/6,18372,146.html>

27 一関市博物館 無



日本刀の起源のひとつとされる舞草刀を中心とした刀剣、外国の影響を受けずに発達した数学である和算の隆盛の地一関や一関の歴史にゆかりの品々を展示しています。

●無料(10月1日(土)、10月10日(月・祝)、10月29日(土)、10月30日(日)、11月2日(水)、11月3日(木・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、9/23～9/30、11/1、11/29～12/3、12/17～12/28、年末年始(12/29～1/3)
所 一関市巖美町字沖野々215番地1
問 0191-29-3180
HP <https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/>

27-1 企画展 皇室と日本美～宮内庁三の丸尚蔵館収蔵品と岩手～



◎前期：10月1日(土)～10月30日(日)
後期：11月2日(水)～11月27日(日)
開館25周年を記念して、三の丸尚蔵館の収蔵品を主に皇室と岩手県とのゆかりの作品や「ポンボニエール」、わが国を代表する日本画家の作品や日本刀等をご覧いただけます。

27-2 記念講演会

◎10月10日(月・祝) 13:20～15:00
講師：宮内庁三の丸尚蔵館 主任研究官 清水 緑氏
演題：「三の丸尚蔵館の歴史と活動ー収蔵品を伝えていく」

◎10月29日(土) 13:20～15:00
講師：当館学芸員
演題：「日本画家 佐藤紫煙と師 瀧和亭」

◎10月30日(日) 13:20～15:00
講師：宮内庁三の丸尚蔵館 研究員 細川晋太郎氏
演題：「皇室伝来の刀剣について」

◎11月3日(木・祝) 13:20～15:00
講師：宮内庁三の丸尚蔵館 主任研究官 五味 聖氏
演題：「近代の皇室とポンボニエールー慶びの小箱をひもとく」
※いずれも、定員50名(要申込)、参加料無料。

27-3 夜間開館



◎11月3日(木・祝) 17:00～19:00
19:00まで展示をご覧いただけるほか、ライトアップされた博物館(正面玄関付近をライトアップ)をお楽しみいただけます。

28 釜石市郷土資料館



釜石の「歴史・考古」「戦災」「昭和」「民俗」「郷土芸能」「製鉄」「自然」「津波・震災」の各テーマごとに展示しています。資料のほとんどが市民から寄贈されたもので、釜石市民手作りの資料館です。

時 9:30～16:30(最終入館16:00)
休 火曜日・(年末年始)
所 釜石市鈴子町15番2号
問 0193-22-2046
HP <https://www.city.kamaishi.iwate.jp/kyoudo/>

29 奥州市武家住宅資料館 無



「後藤新平旧宅」「旧内田家住宅」「武家住宅資料センター」を公開。旧宅はいずれも水沢伊達(留守)家の家臣宅で、往時を偲ばせる母屋・門・庭が一体的に残されています。

●無料(通年)

時 9:00～16:30
休 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜日)
所 奥州市水沢字吉小路43
問 0197-22-5642
HP <https://www.city.oshu.iwate.jp/site/samurai/>

29-1 令和4年度秋の企画展「時代を彩る才媛たち」

◎9月27日(火)～11月13日(日)

子女教育に尽力した水沢伊達氏十代室留守伊豫子、留学先の英国で本格的な日本庭園を造った中目(半田)たぎ、女流画家の村上望山と高橋耕園。郷土ゆかりの才媛たちを紹介します。

30 奥州市文化会館(Zホール)



大ホール、中ホールは、コンサートやミュージカル、オーケストラ公演、芝居や講演会等、様々なジャンルに対応できる舞台となっています。また、展示室や会議室、リハーサル室などもあり、充実した設備を備えた文化会館です。

時 9:00～22:00(利用がない場合は17:15)
休 火曜日、12月29日～1月3日
所 奥州市水沢佐倉河字石橋41
問 0197-22-6622
HP <http://www.oshu-bunka.or.jp/>

30-1 第7回北上川が繋ぐ とっておきの風景展

◎10月19日(水)～10月30日(日) 火曜日休館
9:00～17:00

【会場】奥州市文化会館 展示室

豊かな大地を築き、人と人とを繋いできた北上川とその支流付近のとっておきの風景をそれぞれの技法で表現した作品を一堂に展示する公募展。

31 奥州市文化会館分室 めんこい美術館 無



身近で気軽な芸術鑑賞、作品発表、創作の場として平成13年にオープン。佐々木精治郎展、世界のアゲハチョウ展の常設展と各種の展示ができる2つの展示室を配置しています。

●無料(通年)

時 9:00～17:00
休 火曜日
所 奥州市水沢佐倉河字東広町1番地4
問 0197-22-6935

32 第17回奥州市民芸術文化祭「郷土芸能の祭典」



◎11月6日(日) 13:00～16:00
【会場】胆沢文化創造センター 大ホール(奥州市胆沢南都田加賀谷地1-1)
【問合せ】0197-22-6622(奥州市文化会館内) 奥州市芸術文化協会

奥州市内の神楽や剣舞などの伝統芸能が胆沢の地に集い、競演や交流を通して郷土芸能の継承の大切さを広く発信します。
HP <http://oshu-geibun.jp/>

33 奥州市埋蔵文化財調査センター 無割



国指定史跡胆沢城跡・胆沢城跡歴史公園に隣接するガイダンス施設です。胆沢城跡出土品を多数展示。映像による紹介、公園と連動したAR・VR体験などができます。

●無料(通年) 高校生以下 常設展示のみ

●割引(通年) 団体15人以上 常設展示のみ 半額

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
所 奥州市水沢佐倉河字九蔵田96-1
問 0197-22-4400
HP <http://www.oshu-bunka.or.jp/maibun/>

33-1 特別展「鎮守府胆沢城と辺境」



◎9月23日(金・祝)～12月4日(日)
胆沢城跡が大正11年に国史跡に指定されて、100年の節目を迎えます。本展では、これまでの発掘調査で明らかにされてきた胆沢城跡と蝦夷、さらに史跡とともに生きた人々に焦点を当てます。

33-2 体験学習会「歴史公園ウォッチング&木の実のリースをつくろう」

◎10月30日(日) 10:00～12:00

【会場】胆沢城跡歴史公園
当施設に隣接する胆沢城跡歴史公園の植物観察と、公園の木の実や葉っぱを使って秋のリースをつくります。
※事前申込制。詳しくはHPをご覧ください。

34 奥州市立高野長英記念館 無



水沢出身の幕末の医師・蘭学者である高野長英に関する資料を展示しています。その生涯をたどりながら、多くの翻訳書、著書、書状などをご覧いただけます。10月30日は長英の没記念日です。

●無料(10月30日(日))

●無料(通年) 高校生以下

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
所 奥州市水沢中上野町1番9号
問 0197-23-6034
HP <https://www.city.oshu.iwate.jp/site/choei/>

34-1 秋の企画展「偉人の書展ー長英へ向けた言葉ー」

◎9月13日(火)～11月13日(日)

高野長英の没後、その生涯を知る人々は長英へ向けた言葉を書きのこしました。岩手県出身の偉人やゆかりの人物の書を公開いたします。

34-2 重要文化財の公開

◎10月4日(火)～11月6日(日)

所蔵する重要文化財58点のなかから公開を行います。

35 久慈市文化会館(アンバーホール)



芸術文化の創作発表の場、鑑賞活動の場、文化創造の場、市民の芸術文化活動の拠点とふれあいの場として、市のシンボルとなる総合的な文化サービスの施設です。

時 9:00～18:00
休 毎週火曜日、年末年始
所 久慈市川崎町17番地1号
問 0194-52-2700
HP <https://ahall.city.kuji.iwate.jp/>

35-1 令和4年度久慈市民芸術文化祭



◎令和4年11月4日(金)～6日(日)
9:00～17:00(6日は16:00まで)

久慈市民、及び久慈市にゆかりのある方による展示(書道、華道、写真など)、舞台発表(舞踊、室内楽、詩吟など)が披露されます。

36 八幡平市博物館



平成17年に西根町、松尾村、安代町が合併し誕生した八幡平市の歴史・文化・暮らしをテーマに、多様な資料を展示しています。

●無料(10月29日(土)・10月30日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝日の場合翌平日)
所 八幡平市叭田230
問 0195-63-1122

36-1 企画展「安比川流域の縄文文化」

◎10月4日(火)～11月27日(日)

安比川流域の縄文人の文化や、くらしのようすを紹介します。

37 二戸市シビックセンター



二戸市シビックセンターは、1階は市の地域情報センター、2階は世界的グラフィックデザイナーである福田繁雄デザイン館、3階は田中館愛橋記念科学館がある市民交流施設です。

時 9:00～17:00(1階地域情報センターは21:00)(最終入館16:30)
休 ・地域情報センターは毎月第4月曜日
・福田繁雄デザイン館・田中館愛橋記念科学館は毎週月曜(月曜が休日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始
所 二戸市石切所字荷渡6-2
問 0195-25-5411
HP <https://www.nbsk.or.jp/civic/>

37-1 田中館愛橋博士業績コーナー 第2回「ローマ字」

◎9月3日(土)～12月11日(日)

田中館愛橋博士没後70年となる今年、博士の業績について展示します。第2回は「ローマ字」です。

38 二戸歴史民俗資料館



当館は相馬大作、田中館愛橋をはじめとする「歴史と先人の町・二戸」を、受け継がれてきた多数の民俗資料とともに後世に伝えています。

●無料(11月4日(金)～11月6日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
所 二戸市福岡字長嶺80-1
問 0195-23-9120
HP <http://www.edu.city.ninohe.iwate.jp/~maibun/n-index.html>

38-1 特別企画展「相馬大作没後200年記念企画展」

◎4月29日(金・祝)～令和5年3月12日(日)

相馬大作没後200年となる今年、二戸歴史民俗資料館では相馬大作の特別企画展を開催しています。今回の特別企画展では、市内では初公開となる資料を多数展示中です。

38-2 相馬大作没後200年記念講演会

◎11月3日(木・祝) 13:00～16:00

【会 場】二戸市シビックセンター(二戸市石切所字荷渡6-2)

相馬大作没後200年に際し、北海道下斗米会の下斗米哲明氏を講師に、相馬大作をテーマとした講演会を開催します。

39 浄法寺歴史民俗資料館



当館は天台寺や国内一大産地である漆に関わる資料を多数収蔵しています。生活民具についても展示し、北東北に生きた人々の暮らしや歴史を振り返ることが出来ます。

●無料(11月4日(金)～11月6日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
所 二戸市浄法寺町御山久保35
問 0195-38-3464
HP <http://www.edu.city.ninohe.iwate.jp/~maibun/j-index.html>

40 史跡九戸城跡



市の中心部にある九戸城跡は、昭和10年に国の指定を受けた史跡です。本丸には東北最古とみられる石垣が残り、平成29年には「続日本100名城」に選ばれました。

●無料(通年)

時 ガイドハウス開館時間 10:00～ガイドハウス閉館時間 15:00
休 ガイドハウスの開館は、11月30日(水)まで
所 二戸市福岡字城ノ内3-3
問 0195-23-8020
HP <http://www.edu.city.ninohe.iwate.jp/~maibun/kunohejo/kj-1-2.html>

40-1 南部お城めぐりー南部「御城印」プロジェクトー

◎通年(月曜・祝日の翌日、年末年始を除く) 9:00～17:00

【会 場】二戸市埋蔵文化財センター(二戸市福岡字八幡下11番地1)
【問合せ】0195-23-8020

中世から近世まで、北東北に広大な領地を有した南部氏ゆかりの城館が連携し、御城印を販売しています。

HP <http://www.edu.city.ninohe.iwate.jp/~maibun/kunohejyo-gojoin.html>

41 二戸市埋蔵文化財センター



当館は市内遺跡の発掘調査によって発見された出土品を整理・保管し、代表的な遺跡について展示室で紹介しています。作業風景の公開や体験学習とあわせて、歴史学習の場として活用いただける施設です。

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
所 二戸市福岡字八幡下11番地1
問 0195-23-8020
HP <http://www.edu.city.ninohe.iwate.jp/~maibun/>

41-1 スポット展示

◎11月1日(火)～12月18日(日)

市内の遺跡から出土した遺物を紹介するスポット展示を行います。今回は主にミニチュア土器を展示します。詳細は上記HPに掲載予定です。

42 矢巾町歴史民俗資料館



国史跡「徳丹城跡」の出土遺物や県有形文化財「藤沢狄森古墳群出土遺物」等を中心に展示し、付属施設の町有形文化財「佐々木家曲家」では農具等の民俗資料を展示しています。

●無料(10月29日(土)、10月30日(日)、11月3日(木・祝))

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
所 矢巾町大字西徳田3-188-2
問 019-697-3704

43 石神の丘美術館



1993年に開館。四季の草花、風景と彫刻作品を散策しながら楽しむ、野外エリア〈花とアートの森〉に特徴があります。企画ギャラリーでの展覧会もお楽しみください。

●無料(11月3日(木・祝)) 常設展示のみ

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
所 岩手町大字五日市10-121-21
問 0195-62-1453
HP <https://ishigami-iwate.jp>

43-1 “抗う波”の軌跡ー浮島彫刻スタジオの30年ー



◎9月10日(土)～10月30日(日)

1991年に岩手県岩手町浮島に彫刻スタジオを設立した片桐宏典とケイト・トムソン。パブリックアートやアートプロジェクトに関わってきた30年の歩みを振り返ります。

44 田野畑村民俗資料館



本館では、三閉伊一揆の資料を中心に所蔵しており、村の歴史や民俗など文化遺産を多数展示しております。本村は日本最高級の百姓一揆、三閉伊一揆の指導者を2名輩出しました。

●無料(10月29日(土)、10月30日(日)、11月3日(木・祝))

時 10:00～15:30(最終入館15:00)
休 月曜日(月曜日が休日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月4日)
所 田野畑村田野畑128番地9
問 0194-33-2210